



2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月12日

上場会社名 富士精工株式会社 上場取引所 名
コード番号 6142 URL <https://www.c-max.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 森 誠
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部門長 (氏名) 近藤 規央 TEL 0565-53-6611
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第3四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	16,324	4.7	499	242.1	923	29.2	635	56.2
2023年2月期第3四半期	15,592	3.0	145	△64.6	715	△9.8	406	△34.4

(注) 包括利益 2024年2月期第3四半期 1,836百万円 (△6.2%) 2023年2月期第3四半期 1,959百万円 (72.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	177.55	—
2023年2月期第3四半期	113.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第3四半期	29,862	25,400	76.0
2023年2月期	28,141	23,756	75.3

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 22,684百万円 2023年2月期 21,182百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年2月期	—	25.00	—	—	—
2024年2月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,600	14.4	610	932.3	880	31.0	580	207.4	162.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期3Q	4,306,778株	2023年2月期	4,306,778株
② 期末自己株式数	2024年2月期3Q	729,835株	2023年2月期	729,351株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期3Q	3,577,141株	2023年2月期3Q	3,577,626株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、ロシアのウクライナ侵攻の影響による原油価格の上昇を起因とした物価上昇が進み、各国政府による金融引き締め政策による景気の冷え込みが懸念されております。また、中東地域の不安定な政情が一層の物価上昇、景気後退を招く可能性もあり、当社グループの受注環境は依然として不透明感が続いております。

わが国経済におきましては、経済活動の正常化や大幅な賃上げ、緩和的な財政・金融政策などが景気を下支えし、緩やかな回復が続くとみられています。その一方で、他国と異なる金融政策を継続している日本経済においては、為替が円安基調で推移し、エネルギー価格や物価上昇に歯止めがかからない状況となっております。

当社グループの主要な取引先であります自動車産業界におきましては、半導体不足が緩和したことや生産能力の増強の影響などにより、生産台数の回復が見られます。その一方で、電気自動車の開発と普及に一層積極的になっております。

このような状況のもと、当社グループは受注を確保するための販売活動を強化していくとともに、小集団部門採算制による売上最大、経費最小、時間最短活動を進めております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は16,324百万円（前年同四半期比4.7%増）、営業利益は499百万円（前年同四半期比242.1%増）、経常利益は923百万円（前年同四半期比29.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は635百万円（前年同四半期比56.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

当地域におきましては、顧客の設備投資が抑制されたことなどにもなう工具需要の減少により、売上高は6,485百万円（前年同四半期比3.8%減）となりました。

また、北米向けの高付加価値品の販売や経費最小活動などの成果により、セグメント利益は127百万円（前年同四半期は291百万円のセグメント損失）となりました。

②アジア

当地域におきましては、中国において、従来のガソリン車向けの需要が著しく減少したことなどにより、売上高は4,321百万円（前年同四半期比6.7%減）となりました。

また、中国以外では業績の改善が進んだものの、中国での需要減が大きく響き、セグメント損失は140百万円（前年同四半期は158百万円のセグメント利益）となりました。

③北米・中米

当地域におきましては、ハイブリッド車向けの工具需要が拡大し、売上高は3,085百万円（前年同四半期比64.6%増）となりました。

また、売上の増加にともない生産性が改善したことなどにより、セグメント利益は361百万円（前年同四半期比195.1%増）となりました。

④オセアニア

当地域におきましては、主力製品であります断熱材、包装資材の輸入製品との競争などにより、売上高は1,795百万円（前年同四半期比1.0%減）となりました。

また、売上高は減少したものの、経費抑制による生産性が改善したなどにより、セグメント利益は82百万円（前年同四半期比41.1%増）となりました。

⑤欧州

当地域におきましては、既存顧客の売上が堅調に推移したことなどにより、売上高は637百万円（前年同四半期比20.8%増）となりました。

また、売上の増加にともなう利益の増加や円安の進展による為替の影響などにより、セグメント利益は67百万円（前年同四半期比31.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は29,862百万円となり、前連結会計年度末と比較して、1,720百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が557百万円、受取手形及び売掛金が463百万円、有価証券が337百万円、商品及び製品が210百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は4,461百万円となり、前連結会計年度末と比較して、76百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が81百万円減少したものの、賞与引当金が208百万円、未払法人税等が132百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は25,400百万円となり、前連結会計年度末と比較して、1,644百万円増加いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が814百万円、利益剰余金が456百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は76.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の通期連結業績予想につきましては、2023年4月12日の「2023年2月期 決算短信」で公表いたしました予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,640,055	9,197,994
受取手形及び売掛金	2,991,801	3,455,775
電子記録債権	1,034,900	1,004,874
有価証券	542,125	879,348
商品及び製品	1,373,183	1,583,652
仕掛品	746,514	737,065
原材料及び貯蔵品	861,778	702,263
その他	384,269	445,810
貸倒引当金	△15,645	△16,652
流動資産合計	16,558,983	17,990,133
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,896,219	1,895,747
機械装置及び運搬具(純額)	4,113,332	4,012,549
土地	2,036,413	2,083,011
建設仮勘定	71,164	50,580
その他(純額)	195,827	263,494
有形固定資産合計	8,312,957	8,305,383
無形固定資産		
613,886	613,886	832,596
投資その他の資産		
投資有価証券	1,594,581	1,706,004
長期貸付金	5,497	5,232
繰延税金資産	511,814	552,860
退職給付に係る資産	317,625	317,625
その他	251,290	177,467
貸倒引当金	△24,846	△24,846
投資その他の資産合計	2,655,962	2,734,342
固定資産合計	11,582,806	11,872,322
資産合計	28,141,789	29,862,456

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	958,852	1,056,025
短期借入金	433,903	352,774
1年内返済予定の長期借入金	129,727	149,765
未払法人税等	145,890	278,000
賞与引当金	117,005	325,437
その他	1,505,596	1,152,315
流動負債合計	3,290,976	3,314,319
固定負債		
長期借入金	82,517	62,950
繰延税金負債	128,968	121,051
役員退職慰労引当金	45,840	48,540
退職給付に係る負債	480,429	558,019
その他	356,580	357,074
固定負債合計	1,094,336	1,147,636
負債合計	4,385,312	4,461,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,882,016	2,882,016
資本剰余金	4,133,694	4,133,694
利益剰余金	13,918,377	14,374,620
自己株式	△1,042,882	△1,043,575
株主資本合計	19,891,205	20,346,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	328,745	470,496
為替換算調整勘定	729,615	1,543,697
退職給付に係る調整累計額	233,111	323,614
その他の包括利益累計額合計	1,291,472	2,337,808
非支配株主持分	2,573,798	2,715,936
純資産合計	23,756,476	25,400,500
負債純資産合計	28,141,789	29,862,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
売上高	15,592,892	16,324,421
売上原価	12,113,822	12,438,335
売上総利益	3,479,069	3,886,086
販売費及び一般管理費	3,333,078	3,386,602
営業利益	145,991	499,483
営業外収益		
受取利息	46,202	102,047
受取配当金	28,506	31,899
為替差益	356,862	137,396
持分法による投資利益	33,460	38,557
技術指導料	34,919	50,277
その他	74,249	66,932
営業外収益合計	574,200	427,111
営業外費用		
支払利息	3,108	1,512
その他	1,696	1,143
営業外費用合計	4,804	2,656
経常利益	715,387	923,938
特別利益		
固定資産売却益	4,430	3,357
保険解約返戻金	—	66,685
特別利益合計	4,430	70,042
特別損失		
固定資産除売却損	5,529	6,126
減損損失	—	14,075
支払補償費	—	26,862
特別損失合計	5,529	47,064
税金等調整前四半期純利益	714,288	946,916
法人税、住民税及び事業税	249,403	363,104
法人税等調整額	△21,198	△5,372
法人税等合計	228,205	357,731
四半期純利益	486,083	589,184
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	79,514	△45,920
親会社株主に帰属する四半期純利益	406,568	635,105

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	486,083	589,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,764	141,751
為替換算調整勘定	1,271,913	1,006,068
退職給付に係る調整額	194,157	90,785
持分法適用会社に対する持分相当額	14,785	9,190
その他の包括利益合計	1,473,091	1,247,795
四半期包括利益	1,959,174	1,836,979
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,587,083	1,681,441
非支配株主に係る四半期包括利益	372,091	155,538

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下、「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年3月1日至2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	日本	アジア	北米・中米	オセアニア	欧州	計		
売上高								
超硬工具関連事業	5,536,333	4,634,172	1,874,718	—	527,349	12,572,574	—	12,572,574
自動車部品関連事業	262,363	—	—	—	—	262,363	—	262,363
包装資材関連事業	—	—	—	1,813,565	—	1,813,565	—	1,813,565
その他	944,388	—	—	—	—	944,388	—	944,388
顧客との契約から生じる収益	6,743,085	4,634,172	1,874,718	1,813,565	527,349	15,592,892	—	15,592,892
外部顧客への売上高	6,743,085	4,634,172	1,874,718	1,813,565	527,349	15,592,892	—	15,592,892
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,377,142	509,512	1,914	—	30,714	1,919,283	△1,919,283	—
計	8,120,228	5,143,685	1,876,632	1,813,565	558,063	17,512,176	△1,919,283	15,592,892
セグメント利益又は損失(△)	△291,223	158,039	122,504	58,163	51,528	99,013	46,978	145,991

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	日本	アジア	北米・中米	オセアニア	欧州	計		
売上高								
超硬工具関連事業	5,739,344	4,321,795	3,085,185	—	637,083	13,783,408	—	13,783,408
自動車部品関連事業	221,001	—	—	—	—	221,001	—	221,001
包装資材関連事業	—	—	—	1,795,352	—	1,795,352	—	1,795,352
その他	524,659	—	—	—	—	524,659	—	524,659
顧客との契約から生じる収益	6,485,004	4,321,795	3,085,185	1,795,352	637,083	16,324,421	—	16,324,421
外部顧客への売上高	6,485,004	4,321,795	3,085,185	1,795,352	637,083	16,324,421	—	16,324,421
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,495,552	598,262	668	—	51,772	3,146,254	△3,146,254	—
計	8,980,556	4,920,057	3,085,853	1,795,352	688,855	19,470,675	△3,146,254	16,324,421
セグメント利益又は損失(△)	127,900	△140,517	361,524	82,082	67,506	498,495	987	499,483

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「日本」セグメントにおいて固定資産の減損損失を14,075千円計上しております。